

若手社員を対象に キャリア研修開催

OEC

オリジナル設計（OEC、菅伸彦社長）は7月24日、若手社員の主体的なキャリアの設計促進を目的とした研修を都内の本社にて開催した。

研修は、新卒入社2年目を中心に勤務歴が5年未満の社員を対象に行った。当日は全国から技術職・営業職の社員30人が参加し、社員同士の結びつきや会社へのエンゲージメントを高めた。

外部講師を招いてテキストを用いた座学やグループディスカッションなどを実施。参加者はキャリアデザインの意義・必



活発な議論が行われた

要性を体験的に理解するとともに、労働に対する価値観への自己理解を深めた。

同社の宇田裕一人事総務部長兼経営企画部長は「（勤務中は）自分を理解する時間というのはあまり持てないと思う。研修を通じて自分の可能性や、やりたいことに気付いてもらえれば」と期待を込めた。

中堅・若手向け研修

キャリアデザインの意義を理解

オリジナル設計

オリジナル設計はこのほど、中堅・若手社員向けのキャリアデザイン研修を都内の本社で開催した。研修はキャリアデザインの意義を体験的に理解し、研修後の主体的なキャリアデザインを促進するとともに、自身の労働価値観への自己理解を

深め、職場との結びつきの検討を通じてエンゲージ



グループワークの様子

ジメントを高めることが目的。

研修に参加したのは入社5年未満の技術、営業職の30人。外部から招いた講師がキャリアデザインの意義と必要性などについて講義した。講義の合間に数人ごとに分かれグループワークが行われ、それぞれのテーマについて熱心に意見を交換した。例えば会社の方向性

については「上下水道の基盤強化に貢献すること」「他社と連携して会社の付加価値を高める」「個人の幸福度の追求」などの意見が出された。その他の講義は▽主体的なキャリアデザインを阻むアンコンシャスバイアス▽キャリアデザインにおける自己理解▽今後のキャリアに活かすといった内容で、参加者はキャリアデザインについて理解を深めた。

水 道 産 業 新 聞

2025年（令和7年）9月11日（木曜日）